

真中だより



2026年5月29日
町田市立真光寺中学校
校長 藤井 朱世

教育目標

真剣に学び

自然や人を愛し

たくましく生きる生徒

あきらめない気持ち



校長 藤井 朱世

今年も校庭では、かけ声や応援する声が響き、体育祭の練習が始まりました。5月30日(土)の体育祭に向けて各学年、各クラスが、一生懸命に練習する姿があります。5月なのに気温が30℃を超える日があったり、急に寒いと感じるくらい気温が下がる日があったりと、安定しない中ですが、真中生の行事に取り組む姿勢はパワフルで、こちらも元気が出てきます。

全校朝礼では、「あきらめない気持ち」についての話をしました。昨年度、エベレスト登頂をした方の講演会があったので、2,3年生は憶えていると思いますが、エベレストに登った方は特別に運動をした人ではなく、挑戦しようと思い、トレーニングを始めたといっていました。登山は大変だけれども達成感があること、準備をすることや協力すること、あきらめずにチャレンジすることの大切さを語っていただきました。先日私は、1000m程度の山でしたが、山登りをしました。山登りをしたときに「足や腰が痛い」「つらい、苦しい」「後ろから来た人に抜かされて気持ちが折れそうだ」ということがあり、途中で「登るのをやめたいな」と思いました。しかし、「今から来た道を下りるのも大変だよ。頂上の景色を見よう」と、一緒に登っている人に励まされ、登りきりました。登りきったときの爽快感、達成感は最高でした。(実際、下山の方が大変でしたが…)

体力や走力のスタート地点が違う、点数や距離の差がついているなど、気持ちであきらめてしまうことがあるかも知れません。そんなときでもあきらめないでほしいと思っています。あきらめずにやったけれども、結果がついてこなかったと言うこともあるでしょう。しかし、あきらめずにやった人は、必ず何かを得ています。一人一人違う何かを得てほしいです。あきらめずにやってくれる人を皆は、応援します。

今年度の体育祭のテーマは、「走思走愛～互いを思い互いを愛し走り抜け～」です。「互い」という言葉を体育祭のテーマに入れたことは、とてもいい目標設定だと思います。当日の競技だけでなく前日までの練習、準備や係活動まであきらめずに取り組んでいる人を思い、愛し、充実した体育祭にしましょう。保護者の皆様、地域の皆様、5月30日(土)に真中生の勇姿をぜひ見に来ていただき、応援してください。

学校ホームページに学校の様子やお知らせを掲載しています。

右の2次元コードから学校ホームページもご覧ください



●前期生徒総会

4月30日(木)2026年度前期生徒総会が行われました。各クラスの目

標発表では、言葉や絵にはそれぞれ深い意味や思いがあり、発表の仕方や内容も素晴らしかったです。

生徒会本部、各委員会の活動方針、内容も発表されました。

1-1 ま ~前向きに学びまとまりのあるクラス



1-2 一心同体



2-1 輝石



2-2 向日葵



3-1 38 ICE CREAM



3-2 パフェ



今後の主な予定

5月29日(金)体育祭前日準備

30日(土)体育祭(弁当・水筒持参)

6月1日(月)授業日 体育祭予備日①(弁当・水筒持参)

2日(火)体育祭振替休業日

3日(水)体育祭予備日②(弁当・水筒持参)

尿検査2次②

5日(金)避難訓練 教育実習終

8日(月)全校朝礼 安全指導

11日(木)一斉委員会

6月1日、
3日は給
食を止め
ています。
お弁当を
忘れずに!

ご来校をお待ちしております